

七夕の季節ですね。織女星ベガと牽牛星アルタイルは、もう一つの星デネブとともに、夜空に「夏の大三角形」を作ります。夏の大三角は、北半球の中緯度地域では春の早朝から11月の宵まで観察できます。特に夏の間はよく見えるはずなのですが、日本では今の時季の20~22時頃は、まだ夏の大三角は昇ったばかりで、さらに梅雨の季節で、だれもがいつでも見られる訳ではないようです。むしろ旧七夕や月遅れの七夕に当たる8月上旬の方がよく見え、9月になると、20~22時の頃はほぼ天頂近くに来て、条件が良ければ、空を縦断する天の川も見ることができます。

ちなみに織女星と牽牛星の実際の距離は15光年とされています。

これは、たとえば最高時速が3万キロメートルに達するスペースシャトルに乗っても、なんと54万年かかる距離。人類が北京原人の時代に出発して今やっと到着する計算です。仮に「光速(1秒で地球を7周半回る速さ)」で移動できたとしても15年かかるわけですから、織姫と彦星の逢瀬は大変なことです。それにしても、宇宙は、私たちの想像もつかないスケールや理論でかたちづくられていることに、あらためておどろきますね。



ぼかし  
 今週のエッセイ  
 たくさん注文が入っています。  
 (仕入れ色紙、カレンダー、袋詰め紙等)  
 なかまと職員と、いろいろ試みに作っています。  
 たくさんの方に使って頂戴ありがとうございます。  
 雨が続くと何か乾かすお天葬とにらめこ ee ee

おもいやりに  
 7/5はBBQ(11~14時)  
 みんなで楽しみました。  
 ボランティアで松沢さんの妻と  
 原さん(前のゆかたま世話人)に  
 来ていただき、みんなでテント張り、  
 野菜切り、火おこし、盛り上げ係と  
 分担して大盛り上がりでした。

6月30日 遠足へ行ってきました!!  
 大町エネギ-博物館では熱気、電気のことと  
 ゲーム・パズルなど手足と使って遊ぶコーナーが  
 沢山あって体験しました。  
 館内では学芸員の職員さんが優しく案内して  
 下さり、ゆくりと学ぶ機会となりました。  
 お昼の食後は、焼肉食堂で楽しく食事を  
 することが出来ました。

★つくりや★  
 このミニ通信の“枠”ですが、  
 今週から、なかまが描いたものに  
 リニューアルします!!  
 今後も、色々なパターンが登場します  
 のび内容と共に楽しんで下さいね。  
 ©AKIHUMI